

# ふたみ会議事録

2010/02/07 19:00 御油公民館

## 議題1 平成22年度御油神社祭礼について

今年と来年は、都合がつけば、月曜もお休みを取っていただきたい。皆で協力して、厄年を支援をする。

役割分担は、書記で作成する。近日（7月ごろ）になってから、各人の出欠状況を考慮して修正する。

ドリンクカー製作は来年。考えてはおく。

## 議題2 煙火奉納について

3月からゴールデンウィークまでには、煙火プロを確定する。

6月ごろに煙火講習があるので、これまでには出す人を確定しなくてはならない。

費用の出し方をどうするか。

費用は、希望者が出すのを原則とする。(会費は、本厄煙火費用は考慮しているが前厄煙火費用は考慮していないから。)

西戌会は、四寸24玉六寸1玉出している。(単純計算15万円)

煙火を出さないと「ふたみ会」が目録に載らないので、煙火を出すことは決定。

## 議題3 22年度祭礼衣装について

法被をつくった「伊奈屋」から黒縹子腹掛と黒縹子股引が安く手に入る。腹掛(定価4725円→2900円) 股引(定価4620円→2900円)

今年の祭礼で着ることになる。本厄の祭礼では着ない。つまり実質1年しか使わない。

しかし、神輿の支援をするにあたって、衣装がバラバラというのはよくないので、「黒腹掛+黒股引+黒地下足袋+法被」に衣装をそろえることにする。腹掛、股引は上記の伊奈屋購入に乗ってもよいし、自分で調達してもよい。

地下足袋は自分で調達する。ホームセンターで売っている。岩月の話では、クッションが付いているものでないとツラいらしい。

## 議題4 子供用Tシャツ作成について

会員から要望がありました。

子どもがいても、着ないところもある。強制しないで、希望者で作製する。

最低ロットは30着。サイズはさまざまあってもよい。

まず、ロットがそろうかどうか、会員から希望を聞くことにする。ロットがそろえば作製。

## 議題5 次回の会合について

3月初旬に開催のつもり。

平成22年度に出す煙火について

4月初旬(桜が咲いている季節に)、花見会ができれば。